

電子資料

蔵書目録

雑誌全てと約263万冊の図書、電子ジャーナル、電子ブックが検索できます。

<https://opac.library.osaka-u.ac.jp/>

電子ジャーナル

約36,000タイトルが利用できます。

<https://publications.ebsco.com/c/6zefm4>

データベース

約70種類のDBが利用できます。

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/database/dblist/>

電子ブック

約42,000タイトルが利用できます。

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/ebook/>

電子展示

貴重図書コレクションを電子化し、公開しています。

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/collection/>

- * 須田国太郎 能・狂言デッサン
- * 赤木文庫 古浄瑠璃目録
- * 忍頂寺文庫
- * 懐徳堂
- * 西洋古版アジア地図

沿革

大阪大学附属図書館

1931(昭和6)年	大阪帝国大学創立、附属図書館を医学部構内に設置
1933(昭和8)年	大阪工業大学の国立移管に伴い、工学部図書分室を開設
1946(昭和21)年	医学部記念会館に移転。医学部・理学部に図書分室開設
1947(昭和22)年	大阪大学に改称、大阪大学附属図書館となる
1948(昭和23)年	法文学部設立、図書分室を開設
1950(昭和25)年	「大阪大学図書館委員会規程」制定、10図書分室体制
1952(昭和27)年	図書分室を分館と改称。附属図書館は一般教養部南校へ
1953(昭和28)年	附属図書館を一般教養部北校へ移転
1960(昭和35)年	中之島分館竣工、医学部・理学部・歯学部・微生物病研究所・蛋白質研究所・医学部附属病院の各分館を統合 本館第1期完成、教養部北校・南校の両分館を統合移転
1966(昭和41)年	平日・土曜日の時間外開館を開始、本館第2期工事
1970(昭和45)年	吹田分館竣工、工学部分館と産業科学研究所分館を統合。本館・3分館(中之島・吹田・薬学部)体制
1971(昭和46)年	本館増築工事完成。開架図書室の大幅拡張
1977(昭和52)年	中之島分館が医学・生物学系外国雑誌センター館に指定
1991(平成3)年	中之島分館が吹田地区に移転
1992(平成4)年	中之島分館・薬学部分館・歯学分室を統合し生命科学分館を設置、本館・2分館(生命科学・吹田)体制
1999(平成11)年	附属図書館研究開発室を設置
2000(平成12)年	本館新営(現A棟)・改修工事が竣工、理学部図書室・基礎工学部図書室を統合
2004(平成16)年	国立大学法人へ移行
2006(平成18)年	一般市民への図書貸出サービスを開始
2007(平成19)年	大阪外国語大学統合に伴い箕面分館が発足
2028(平成20)年	大阪大学附属図書館「理念と目標」を策定
2009(平成21)年	総合図書館・生命科学図書館・理工学図書館・外国学図書館と図書館名を変更 総合図書館と理工学図書館にラーニング・コモンズ開設
2012(平成24)年	外国学図書館にラーニング・コモンズ「るくす」開設 総合図書館にグローバル・コモンズ開設
2014(平成26)年	生命科学図書館にラーニング・コモンズ開設 総合図書館に自動書庫棟完成
2015(平成27)年	理工学図書館東館に新ラーニング・コモンズ開設 外国学図書館にAVコモンズ開設
2020(令和2)年	理工学図書館西館にネーミングライツ導入
2021(令和3)年	外国学図書館が船場地区に移転、箕面市立図書館と一体運営を開始
2022(令和4)年	理工学図書館東館にネーミングライツ導入
2025(令和7)年	顔認証による入館ゲート・スピーキングブース導入
大阪外国語大学附属図書館(1949(昭和24)年5月～2007(平成19)年9月)	
1949(昭和24)年	大阪外国語大学が設置、附属図書館発足
1979(昭和54)年	箕面市へ大学移転。新図書館完成
2007(平成19)年	大阪大学統合に伴い、大阪大学附属図書館と統合

大阪大学附属図書館要覧

2025



理念

大阪大学は、その理念・目標に基づき、世界最先端の研究および教育の実現に不可欠な全学的組織として大阪大学附属図書館(以下、「図書館」とする)を設置し、学術情報基盤を完備した知の拠点の構築をめざす。

この任務の遂行のために図書館は、最先端の学術情報、利用者支援サービス、および豊かな学習・教育・研究環境を、学内者はいまでもなく地域・社会の利用者に広く提供し、学内各組織と協力し、学外の学術機関とも積極的に交流して、学術活動の進歩に奉仕する。

(2008(平成20)年2月13日 図書館委員会承認)

大阪大学附属図書館 URL: <https://www.library.osaka-u.ac.jp>

総合図書館

〒560-0043 豊中市待兼山町1-4 TEL:06-6850-5067

生命科学図書館

〒565-0871 吹田市山田丘2-3 TEL:06-6879-2415

理工学図書館

〒565-0871 吹田市山田丘2-1 TEL:06-6879-7187

外国学図書館

〒562-0035 箕面市船場東3-10-1 TEL:072-730-5126

学術情報リポジトリ

大阪大学学術情報庫 OUKA (The University of Osaka Institutional Knowledge Archive) は、大阪大学の学術情報リポジトリとして本学研究者の学術成果を一括して保管し、公開しています。これにより大阪大学の研究成果を国内外に広く発信し、大学が果たすべき社会的説明責任の一端を担っています。

OUKAには、大阪大学の学位論文、紀要掲載論文を中心に、著作権のクリアされた学術雑誌論文等も含めて、2025年3月31日現在、コンテンツ94,618件が収録されています。

2024年度のアクセス件数は、550万回を超えています。

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

広報

図書館Webサイト <https://www.library.osaka-u.ac.jp/>

大阪大学図書館報(Webサイト掲載)

X(旧Twitter) @UOsakaLib

公式YouTubeチャンネル



図書館Webサイト



YouTube

施設

(2025年5月1日現在)

	総合図書館	生命科学図書館	理工学図書館	外国学図書館	合計
建物構造	地上6階	地上4階	地上3階	地上6階 うち1階～4階	
面積	19,848 m ²	5,759 m ²	5,214 m ²	7,680 m ²	38,501 m ²
座席数	1,463 席	414 席	774 席	448 席	3,099 席
収容可能冊数	2,146 千冊	497 千冊	315 千冊	697 千冊	3,655 千冊

※総合図書館には、自動書庫棟を含む。(2015年6月より稼働)

※各館でキャンパス無線LANサービスが利用できます。

顔認証による入館ゲート

総合図書館・生命科学図書館・理工学図書館では、学生・教職員は顔認証による入館システムが利用できます。(2025年5月より稼働)



総合図書館



A棟2F メインカウンター

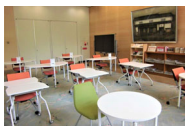


B棟2F ラーニング・コモンズ



C棟2F グローバル・コモンズ

生命科学図書館



1F ラーニング・コモンズ



3F 閲覧室



4F グループ研究室

理工学図書館



西館1F TPSCoコモンズ



西館2F グループ学習室



東館1F Sky Innovation Studio

外国学図書館



2F 市立図書館機能フロア



3F ラーニング・コモンズ



4F 閲覧席

蔵書

(2025年3月31日現在、図書室を含む)

		総 合 図 書 館	生命科学 図 書 館	理工学 図 書 館	外国学 図 書 館	合 計
蔵 書 冊 数	館 内	1,716 千冊	353 千冊	223 千冊	539 千冊	2,831 千冊
	研究室等	772 千冊	17 千冊	42 千冊	17 千冊	848 千冊
	計	2,488 千冊	370 千冊	265 千冊	556 千冊	3,679 千冊
雑 誌 種 類 数	日本語	23,634 種	4,468 種	3,533 種	4,572 種	36,207 種
	外国語	16,492 種	14,102 種	3,629 種	2,034 種	36,257 種
	計	40,126 種	18,570 種	7,162 種	6,606 種	72,464 種
図書受入数		13,262 冊	1,089 冊	1,784 冊	2,587 冊	18,722 冊
雑誌受入数		5,497 種	539 種	359 種	638 種	7,033 種
電子ジャーナル		36,207 タイトル		電子ブック		41,750 タイトル

主要なコレクション

懷徳堂文庫

1724(享保9)年に大坂町人によって設立された学問所「懷徳堂」は大阪大学の源流の一つとされています。

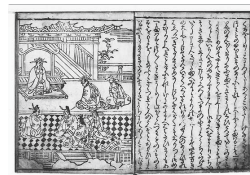
この文庫は、懷徳堂の記録、和漢の経書、史書、及び歴代教授の自筆稿本を含む約5万点あまりからなり、1949(昭和24)年に本学法文学部から文学部が独立したのを機に懷徳堂記念会から寄贈されました。



『摂津名所図会』(1798)

赤木文庫

赤木文庫主、横山重氏の収集による、1633(寛永10)年から1719(享保4)年までに刊行された100点におよぶ稀覯「古浄瑠璃正本」のコレクションです。(元禄の歌舞伎狂言本を1冊含みます。)



『どうだいき』(1633)

石濱文庫

石濱純太郎博士旧蔵の約42,000点に及ぶ東洋学コレクション。モンゴル語・満州語・西夏語・ウイグル語・チベット語等に関する資料が数多く収められています。

大型コレクション

全国共同利用を目的として、1978(昭和53)年度から2002(平成14)年度までの間に文部科学省の予算措置を受けて収集した特別資料です。ロバート・オーエン・コレクションなど30種類。

サービス

開館サービス

開館時間

(2025年度)

大学の活動状況に応じて開館時間を変更する可能性があります。各図書館の開館時間は、開館スケジュールにて案内しています。

総合図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/sougou/schedule/>

生命科学図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/seimei/schedule/>

理工学図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/rikou/schedule/>

外国学図書館: <https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/schedule/>

※2025年度夏季休館

8月13日～15日: 総合図書館・生命科学図書館・理工学図書館

※外国学図書館は夏季休館無し

(2024年度実績)

		総 合 図 書 館	生命科学 図 書 館	理工学 図 書 館	外国学 図 書 館	合 計
年間開館日数		293 日	279 日	272 日	354 日	
入館 者数	学内者	531,370 人	54,473 人	148,448 人	—	734,291 人
	学外者	4,998 人	1,273 人	2,896 人	—	9,167 人
	合計	526,368 人	55,746 人	151,344 人	397,411 人	1,130,869 人
貸出冊数		146,770 冊	11,423 冊	30,272 冊	34,242 冊	222,707 冊

※外国学図書館の入館者数については、合計者数のみを算出。

特徴ある取り組み

■「附属図書館将来構想2025-2030」

附属図書館の「理念と目標」に掲げている「知の拠点」として、オープン化の時代に果たすべき使命や将来像について明確化し、ビジョンおよび4つの軸からなる将来構想を、2025年3月に策定しました。

■理工学図書館へのネーミングライツ協定

理工学図書館では、2つのネーミングライツを導入しています。
西館1階 ※2021年1月25日から 東館1階 ※2022年4月から
「TPSCo Commons(ティ・ピー・エス・コモンズ)」 「Sky Innovation Studio」
「TPSCo Lounge(ティ・ピー・エス・コラウンジ)」 (スカイイノベーション スタジオ)

■箕面市立図書館と一体化したサービス

外国学図書館は、2021(令和3)年5月1日に、箕面市立図書館と一体化した新たな図書館として開館しました。箕面市と大阪大学の蔵書を併せ持ち、さまざまな施設を備えて、多様化したニーズにお応えしています。また、2023(令和5)年には、本取り組みが国立大学図書館協会賞や大阪大学賞を受賞しました。

